

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2017 年	10 月	25 日	記入者	亀田幸英
調査者名	亀田	久門	鈴木	関	

調査対象先	松尾寺(真言宗単立)				
所在地	大和郡山市山田町683			電話番号	0743-53-5023
代表者 調査対応者	松岡秀禪(しゅうぜん)住職				
対象文化財	彫刻	県指定:	1 件	国宝:	件
	建造物	県指定:	棟	国宝:	棟
				重文:	2 件
				重文:	1 件
				重文:	1 棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input checked="" type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	
	今後の予定	
	要望	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input checked="" type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input checked="" type="checkbox"/> 強固な岩盤の上に本堂(重文)が建てられており地震対策は不要。さらに約30年前の台風被害後、石積と擁壁を重点的に強化した。
	今後の予定	特になし。
	要望	特になし。

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	避雷針は全ての建物に設置済み。消火器は規定数以上を各所に配置。150トンの貯水槽が山上と境内に設置。空気管式火災感知器は本堂及び他の建物に、火災報知機は本堂に設置している。
	今後の予定	特になし。
	要望	特になし。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先

松尾寺(真言宗単立)

獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答がAの場合	どのような被害か	猪のゆり根に対する被害が本年から発生。カラスのバラ園に対する被害が発生したが、カカシが対策として有効だった。屋根裏に入るイタチには照明を点けると有効。アライグマの被害は少ない。
③ 今後	今後の予定、要望	猪の被害については来年の様子を見て検討予定。要望等は特になし。

本堂(重文)側面階段横の火災報知器



左写真の火災報知器



本堂裏に設置の消火器



本堂軒下に設置の消火器



本堂・外陣に設置されている消火器



【調査票記入者(亀田幸英)の感想】

県指定文化財の木造千手観音立像は秘仏で、11/3のみ開扉。本堂(重文)は強固な岩盤上に建っており、耐震対策無しも頷ける。防火対策は万全の様子が見て取れた。いかにも厄除霊場にふさわしい。